独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構
福岡支部　九州職業能力開発大学校

２０１９年5月１４日

ＮＨＫ学生ロボコン２０１９
～ＡＢＵアジア・太平洋ロボコン代表選考会～
出場決定

過日、お知らせしましたとおり、九州職業能力開発大学校（九州ポリテクカレッジ）は、ＮＨＫ学生ロボコン２０１９の１次、２次の事前審査に合格し、５月２６日（日）に東京で行われる本大会に出場することが決定しました。

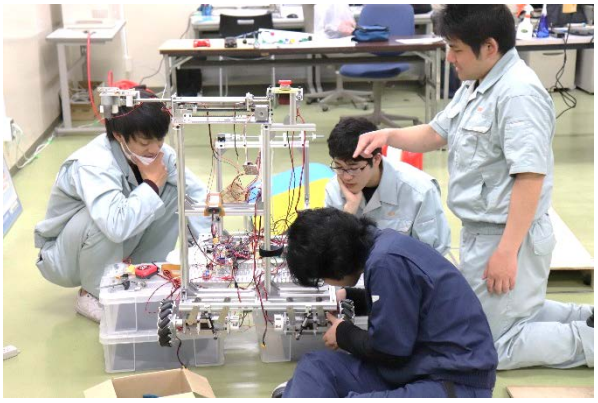
本大会の出場に向けて、１次審査を通過したチームのうち４２チームが２次審査に応募し、「課題の達成度」「得点能力の高さ」などの厳しい審査により２２校が選ばれ、昨年の優勝校である東京大学などの強豪とともに当校も選出されました。

本大会の優勝チームは、８月にモンゴルで開催される「ＡＢＵアジア・太平洋ロボットコンテスト２０１９ウランバートル」に、日本代表として出場することとなります。

５月下旬の大会まで、当校において応用課程２年生（大学４年に相当）がＧＷ（連休）も返上し、ロボット作りの頂点を目指しています。

ぜひ、応援よろしくお願いいたします！

○　開 催 日：2019 年 5 月 26 日(日)
○　開催場所：片柳アリーナ（日本工学院専門学校）
○　主　　催：　ＮＨＫ、ＮＨＫエンタープライズ


MR-1 の製作

MR-2 の製作

○　競技の概要

今回の競技はかつてモンゴルの遊牧民たちが作り上げた「馬による駅伝メッセンジャーシステム」がモチーフで、２台のロボットで、さまざまな障害を乗り越えながら、ゴールまでの時間を競う競技です。今回の競技ではロボットのスピードだけでなく、４本の足で障害を越えたり、「ゲルゲ」と呼ばれる通行証をロボットからロボットに同時に触ることなく引き渡したり、また、「シャガイ（サイコロのようなもの)」をロボットが投げ、思いどおりの目を出すなどの高度な技術が求められています。

詳しい内容についてはこちら。（ＮＨＫ学生ロボコンにリンク）
http://www.official-robocon.com/gakusei/

○　ポリテク９（ナイン）ロボットの特徴

当校から出場する２台のロボットをご紹介します。

【ＭＲ１：愛称（チック)】

・高速走行ロボット(サスペンションを実装した空転対策)です。
・高速走行とそれを制御するパイロットの操作技術に注目です。
・苦労している点
ゲルゲ（通行証）を引渡しする際に、両方のロボットが同時にゲルゲに触れないようにする点やシャガイ（サイコロのようなもの）の射出方法などに苦労しています。

【ＭＲ2：愛称（タック)】

・仕様を満たした４脚の自立ロボットです。
・サーボモータ８個を組み合わせた完全な４脚走行ができます。
・それぞれの脚を自由に動かし制御し、コース障害物を回避・走破する走行プログラムがポイントです。